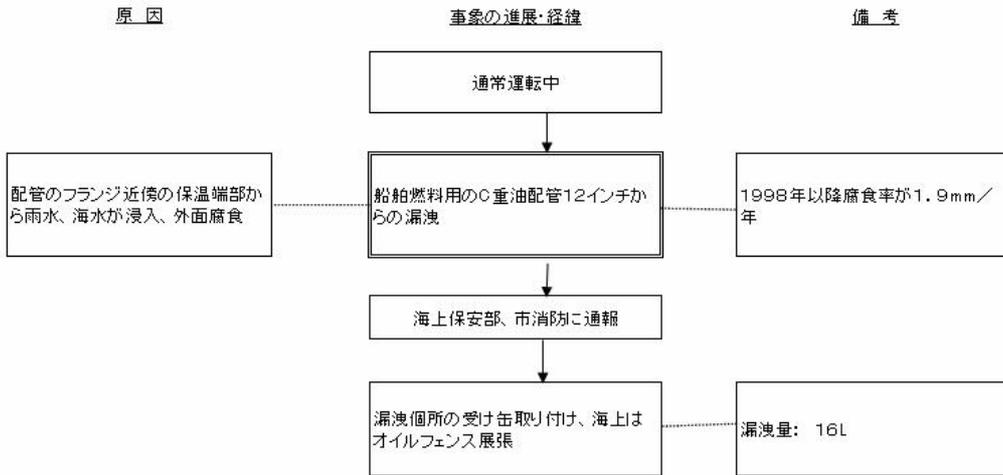




棧橋の船舶燃料重油配管から漏洩し海上流出

事象進展図

00092	棧橋の船舶燃料重油配管から漏洩し海上流出
発災年月日	2002/8/30
装置	棧橋
運転状況	定常運転中
特徴	船舶燃料配管の保温端部より雨水、海水の浸入による外面腐食で重油海上漏洩



再発防止対策
<ul style="list-style-type: none"> 当該配管の交換 棧橋上配管の類似個所の点検。類似配管は5年毎の定期点検のほか、中間点検を実施する。
安全専門家コメント
1.9mm/年の腐食速度は大きい。製油所の材料選定で全面腐食の速度は1.2mm/年以下と見ている。乾湿状態および海水の影響による過酷な条件を改めて認識したい。

引き金事象発生の原因
保温端部のシール不良による雨水浸入 外面腐食

事故の引き金事象
重油配管開口漏洩

事故に関係した直接・間接要因
《保守・点検要因》 保守・保全不良 《設計要因》 機器・配管施工不良



棧橋の船舶燃料重油配管から漏洩し海上流出

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

・消防庁、腐食した移送取扱所の移送配管からC重油が漏えい、海上流出事故、危険物に係る事故事例 - 平成14、P.1358 - 1359

▶ 添付資料

▶ キーワード(>同義語)

🔑 配管 > パイプ

🔑 海上入出荷系

🔑 貯蔵入出荷設備 > オフサイト設備

▶ 関連情報